



## とうとう最後の1週間

令和4年度も、とうとう最後の1週間になってしまいました。それぞれのクラスが、24日（金）で締めくくりです。

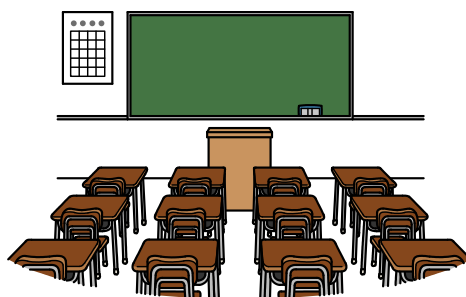
振り返ってみると、どんなことが思い出されますか？

学校行事・・・体育祭、合唱コンクール、1年生は五色台学習、2年生は職場体験講座や校外学習など、コロナ流行前と同じとはいきませんでした。少しずつ、行事を行うことができました。

部活動・・・運動部、文化部ともに、先日卒業した先輩たちを支え、追いつき、追い越そうと、2年生も1年生も頑張りましたね。新しい体制の中で、満足いく結果が収められた人もいれば、そうでない人もいました。でも、悔しさは次のステージへ向かうエネルギーになります。そのためにも、最後まで一生懸命取り組みましょう。

授業・・・三豊中学校では、「話し合い活動」を大切にして授業を行ってききましたが、コロナ禍では、十分なことができませんでした。それでも、感染対策をしながら、可能な範囲で交流活動を行いました。どのクラス、どのグループも、少しずつではありますが、上手に話し合い活動ができるようになってきました。自宅にいるときの「オンライン授業」も行いました。通信環境や機材の性能の関係で、決して鮮明な画像や音声というわけにはいきませんでした。新しい取り組みに、先生方と一緒に、生徒の皆さんも頑張ってくれました。

学級・・・毎日、友だちと一緒に生活した学級はどうでしたか？楽しいことばかりではなかったかもしれません。友だちとけんかしたり、トラブルになったりした人も、いるかもしれません。そんな人たちは、仲直りをしましたか？「悪かったなあ。」と思うことがある人は、「ごめんなさい。」が言えましたか？今を逃すと、ずっと、モヤモヤが残ったままかもしれませんよ。謝ることは、勇気がいることかもしれませんが、相手は分かってくれると信じて、言葉に出してみてください。残り1週間ですが、「この学級でよかったなあ。」と思える締めくくりをしてほしいと願っています。



## 次の人のために

17日（金）から、教室整備が始まりました。17日は2年生が1年生のために2階の大掃除をしました。今日は、1年生が3階をしてくれます。また、皆さんより一足先に、卒業した3年生が、1階をきれいにしてくれました。

単に、きれいにするということだけでも大切なことですが、「次に使う人のために・・・」と考えると、なおさら、きれいにする手にも力が入るかもしれませんね。モチベーションが高まるかもしれません。心理学者のアドラーは、「『わたしは誰かの役に立っている』という思いだけで、自らに価値があることを実感させてくれる。」と言っています。これを「貢献感」と言うそうです。この貢献感をより感じられるようにするために、「どうしたら相手に感動してもらえるかを意識する」「積極的に自分から感謝の気持ちを伝える」「他者を認めることで自分の価値に気づける」という3つの考え方が大切なんだそうです。

今、皆さんがやっていることは、必ず、誰かの役に立っています。そこにも、みなさん一人一人の価値がありますね。ありがとう。このあとも、よろしくお願いします。